

維持管理軽減型植生シート イジゲンシート



適用土質	砂質土	粘質土	礫質土	岩塊・玉石
	●	●		



雑草侵入抑制と
土壌侵食防止を両立する
維持管理軽減型植生シート！



雑草の侵入を 長期間抑制

防草エリアと植生ラインを設けた特殊シートにより、雑草の侵入を長期間抑制しながら、センチピードグラスによる草丈の低い高密度な緑化を図り、雑草の侵入を抑制し、草刈り等維持管理を軽減します。

土壌侵食を防止

植生部からセンチピードグラスが生育し、防草シートの下へ根系がしっかりと伸びて、表層土壌を守り侵食を防ぎます。センチピードグラスは芝密度が極めて高いので、雑草を抑制しながら景観性も向上します。

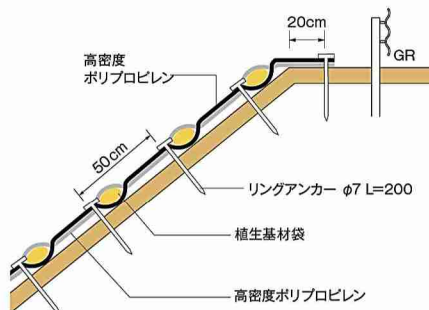
標準規格

製品名	製品規格			シート				1袋入数
	幅	長さ	植生ライン間隔	素材	形状	色	植生ライン	
イジゲンシート	1m	10m	50cm	高密度ポリプロピレン	平織り	ブラック	ホワイト	20m ²

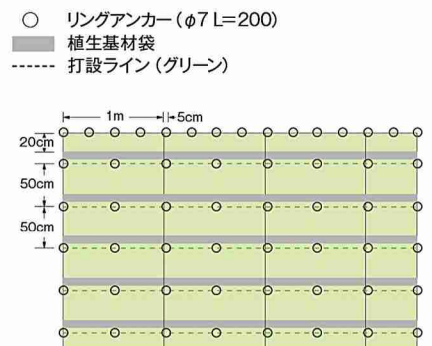
施工手順

- 施工予定のり面に雑草が生育している現場では、除草処理を確実にを行い、枯草を表土ごと剥ぎ取り、地山の土をむき出しにする。
- ①のり面の雑草木・浮土砂・浮石などを除去しシートが密着するよう清掃を行う。
 - ②のり肩部を20cm程度巻き込み、のり面へ密着するように展開する。
 - ③左右の重ね幅は5cm程度、上下の重ね幅は10cm程度とする。
 - ④シートは植生ラインが等高線状になるよう展開する。
 - ⑤所定本数のリングアンカーを打設ライン上に打ち込み密着させる。
 - ⑥カーブなどで製品を重ねる場合は、必ず植生ライン同士が重なるようにする。
- ※防草エリア上に植生ラインを重ねると植物が生育できません。

標準断面図



標準打設図



100m ² 当たりの本数(10×10m)	リングアンカー規格、打込み位置については標準として示しておりますので、現地条件に合わせて適宜対応してください。
○ φ7 L=200	527本